

別記様式第1号（第5条関係）

木津川市環の拠点創出事業活性化検討会 開催結果の要旨

|        |   |  |                 |
|--------|---|--|-----------------|
| 会 議 名  | 第1回 木津川市環の拠点創出事業活性化検討会  |  |                 |
| 日 時    | 平成27年3月24日（火）<br>午後2時～3時5分  | 場 所  | 山城支所別館<br>「ホール」 |
| 出 席 者  | 委 員   | <p>■川邊 隆司（会長）、<br/>■梅本 好成（副会長） ■宮木 保雄（副会長）<br/>■今井 輝彦、■坂本 利正、■辻 忠、■内田 宝三<br/>■杉野 耕造、■出栗 伸幸、□吉村 由美子<br/>※□：欠席者</p>                                    |                 |
|        | その他出席者  | <p>【オブザーバー】<br/>木津川市商工会 次長兼山城支所長 清水 豊久<br/>京都府山城広域振興局企画振興室 室長 湯瀬 敏之<br/>京都府総務部自治振興課 参事 藤岡 栄</p> <p>【市関係部署】<br/>山城支所 支所長 松井 功<br/>建設部農政課 課長 植山 一男</p> |                 |
|        | 事 務 局   | 前川課長、辻主幹、西村係長  |                 |
| 議 題    | <p>1. 開会<br/>2. 委員紹介<br/>3. 市長挨拶<br/>4. 会長及び副会長の選出<br/>5. 議事<br/>（1）報告事項<br/>・検討会の役割及び運営（資料1、別紙1、別紙2）<br/>（2）協議事項<br/>・環の拠点創出事業運営について（資料2、別紙3）<br/>6. その他<br/>7. 閉会</p> |  |                 |
| 審議結果要旨 | <p>1. 開会<br/>事務局より、開会を宣言した。<br/>2. 委員紹介<br/>委嘱状を交付し委員名簿により委員紹介を行った。<br/>3. 市長挨拶<br/>検討会に先立ち河井市長から挨拶があった。<br/>4. 会長及び副会長の選出<br/>川邊委員を会長に、梅本委員と宮木委員を副会長に選出した。</p>         |  |                 |

|               |  |
|---------------|--|
|               | <p>5. 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会の役割及び運営（資料1、別紙1、別紙2）<br/>事務局より、資料1・別紙1・別紙2を基に説明し質疑応答を行った。</li> </ul> <p>(2) 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環の拠点創出事業運営について（資料2、別紙3）<br/>事務局より、資料2・別紙3を基に説明し意見交換および質疑応答を行った。</li> </ul> <p>6. その他</p> <p>次回の委員会は、5月を目途に事務局より後日通知することとした。<br/>また、5月24日の山背古道は～ふウォークでの協力依頼を行った。</p> <p>7. 閉会</p>  |
| <p>審議経過要旨</p> | <p>1. 開会</p> <p>審議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 委員紹介</p> <p>審議結果要旨のとおり。</p> <p>3. 市長挨拶</p> <p>審議結果要旨のとおり。</p> <p>4. 会長及び副会長の選出</p> <p>審議結果要旨のとおり。</p> <p>5. 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会の役割及び運営（資料1、別紙1、別紙2）<br/>審議結果要旨のとおり。<br/>主な意見・質疑等は次のとおり。<br/>(○…質疑・意見、→…質疑に対する返答)<br/>○準備委員会の経過も含め、オブザーバーにも議論に参加してもらっては。<br/>→議論に参加してもらうことは賛成である。</li> </ul> <p>(2) 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環の拠点創出事業運営について（資料2、別紙3）<br/>審議結果要旨のとおり。<br/>主な意見・質疑等は次のとおり。<br/>(○…質疑・意見、→…質疑に対する返答)<br/>○JA倉庫のとらまえかたが計画書と全く変わったということか。<br/>→計画書ではJA倉庫を中心に議論いただいた。具体的には倉庫スペースの</li> </ul> |

活用についての内容であり、今年度の耐震調査等で改修費用が多額になることが判明した。どこでどういった事をやるのか、将来像も含めて議論をお願いしたい。JA倉庫はシンボルとして活用はしていきたい。またやりたい事に相応しい形態など、しかるべき形に活用していきたい。

倉庫を全く使わないものではない。可能な所は使ってもらい、議論の中で使い勝手のいい形にしていきたい。

○お茶の京都については、ターゲットイヤーを平成29年度とし、交流の場をはじめ賑わいの創出を実現していきたい。拠点については、ひとつではなく、お茶の京都のエリア内で様々な体験できる場所を作っていきたい。観光客・サイクリスト・地元の人に使ってもらえればより良い。

外からだけでなく、地域内からも出かけたくなるようなエリアにしていただければと考える。

○JA倉庫は残存している貴重な建物である。耐震を確保しなければ、何かで使うとなっても使えないのか。

→現時点では、人の出入りがあれば耐震の数値を満たしていくことが大事となる。公共的な場所となれば、安心・安全性は必要である。

○利用方法は考えていくことが必要である。シンボリックな位置づけで検討してはどうか。

○実行委員会に立ち上げに関して、子ども・他地域・若い人など、内からの視点だけでなく、幅広い方を公募してアイデアを求めてはどうか、じっくり検討する機会があってもいいのではないか。

→地元・若い人・サイクリストなど、テーマを絞り場面に応じて取り組みたい。幅広い方々に参加いただくことも必要であり検討会で相談していきたい。

○倉庫を改修しないという決定ではない、予算をかけるのであれば、具体的なビジョン・活用を見出していきたい。

○費用対効果が見えればやっていくという方向か。

→機運が高まれば整備も検討していきたい。

## 6. その他

審議結果要旨のとおり。

主な意見・質疑等は次のとおり。

(○…質疑・意見、→…質疑に対する返答)

○支所別館の使用ルールは。

|         |   |
|---------|---|
|         | <p>→月曜日休館で6か月前から支所で予約が必要となる。</p> <p>○環の拠点創出事業で活用するのであれば優先的に使えるのか。</p> <p>→共用のスペースであり、特定の事業で優先とはならない。</p> <p>7. 閉会</p> |
| その他特記事項 |   |